

二十年間の最重要會議
北米、米洲會議に大關心

西半球防備案檢討

ワシントン八月八日、據
本では「密造」外貨を賣、言論雖
其に今回の米洲會議は廿世紀
の世界大戦終了以來の最重要
點で、如何なる決定も米洲
の内、外交に甚るる影響を
興するものとして、その成行
を深く深望する注意に當つて
ゐる官邊では嚴正の情勢か
らして把米は今後内外外交策
方針を本會議の結果に依つて
決断することとなるが、此の
性質を持つものではないが、最
もすべき方即ちからの消息に
従ふと、本會議の重要要談諸
事は西半球の閉鎖問題とな
り、その理由としては

次の諸事項を聯する
一、最近コロロバア向け海空
一、販使が露國に出した要求
二、エタアドの本會議参加
三、モロコシ主權に對する勝利
三、ドミニカ共和国が米洲國
相互の衝突とリベリタイ
を斷絶する憲法を廢布した
事。

これ等の事實は互に連だ、次
期本會議、米洲國際の急務問
題を有する次第、米洲各國の急務問
題の緊急事項があるものに拘ら
ず、官邊助の更に重要な注目に
惹いて、更に問題となつ
てゐるナチスのテンアメリ

か侵入の懸念、モンロー主
義とル大統領が米洲防禦策
の進行性態に就いて檢討すべ
きと見られてゐる、一般にル
大統領政策はモノロー主義より
積極的で、フランクソンの使人
に對する強い防壁となつてゐ
ると見てゐる、更に大西洋の
みならず太平洋をフランス
の脅威から防衛べく、失策
者扶救助も概計される筈であ

る、大統領は米洲大陸
の目標を以て、異議の起さ
ず、軍事の大體に着手
し、軍事上の能力を發
達せしめ、勢力を
増進し、大膽な飛行機
造を開拓する所とならう
本政策は特に獨斷的效果
のものであり、會議も彼
裏に従ひ異議なく大統領
を可決するものと期待さ

米洲會議
財界方面の期待
爲替制限法廢止案

エクスアドル國
米洲會議參加確定

「サト二十七日」十二月九日からリマで開催される第八回米州會議にエタドル會議参加いは各方面から、破産親視されるコロンビア國はじめ、其他隣邦から参加を邀せられてゐたが、政府マ市にむかふはず

はいよく「出席することに決し、代表員の選定を行った結果、首席代表は現外相ジュリオ・ド・ノイゾーとし、其他三〇名をこれに随伴しめることと決めたが、一行は近々空ろろ

害の結果に對する諒解、二、財政取引に對シクテナンリから共同的制裁案を導く事

三、ラテンアメリカへ米資本投資再開の基礎を設定

四、米露の露ラテンアメリカ通商促進案檢討

財界方面の意見は中米米語

「華府廿八日」ウッダード陸相は本日スズベールに出立し、最長陸中

避難猶太人處分問題で

英米佛伯國代表會議

收容國不足で大困難

最後の八月の懸念以來、運々
米代表は来るが二月、英
市に集合、未だ萬島國內に殘
つて居る七万八千、猶太人
避難民を分方法、就き協議す
所であるが、猶太人は十

英國、ベルギー、オランダ、
スイス共に「佛伯國」を受け
表し、委員參加の招待も受け
ず、仲間外れにされたロシア
は全然ユダヤ人の援助の手を
べやうとせず、唯一の收容
と云へてゐる

我等は今全部の懸防にお上
ぎを空無の慮態に對へ
のとしないけれども、
故に置かば難い緊要な
し防空を急務とな
ばならない

英佛會談

獨逸の植民地還附要求
利伊太は無條件全面的的支持

ロウマ廿八日ビド、俄すべき外交かいかい消息報に依るに本日駐阿那那相と議駁したをり、ムツワリーニ首相は

「ロウ国防相は
自國領内の地は時四万平方里附の意なし」

とさつばり、駁事たと云はれるが、それに對し、ヒットラー總統を満足させる様な代用案を提出した否か疑問で下院は来る水曜日に、新大統領を推選するものと見てゐる。

チエコ下院召集

新大統領選舉の爲
フランク其六日、チエコ下院は来る水曜日に、新大統領を推選するものと見てゐる。

といふ和平の能く及び強固政策の宣明とする點で意見一致し一事の達成に一歩前進した。

のもとに於てフランス連軍を發つたをい一般に歐戰の結果英國のフランすする軍事的新勢は少

米洲會議に
財界方面の期待

と云ひ、ハウフレ、ドット
本接近により、ドイッはワ
クアイナへのや心に一喝控
を來し、ペルリンでは氣を
わるくするであらう云々
と述べてゐる

でも不潔所か一般平理に貢
獻するものとして好意をも
つものである、それにせい
明といふものは現行條約の
確認にすぎないものである
云々

パナマ運河の軍事的的重要性
ウ陸相即時補強を主張

木軍備未だ完璧の域に達せず

佛蘭西方面も満足
ソ聯波蘭條約締結

ドイツは平然

「パリ」二十八日ロイテル」
 佛國新聞界はソ聯とポーランドに對し、多大なるまん

「柏林廿八日UPP」
 聯ポランド共同せし明條約締結はナチス對抗の意味でな

「伯林廿八日UPP」
 今回のソ聯とポーランドの共同宣言は、明條約締結の意図を有するものと見られる。

英佛會談に就き

院で闡明
問題に關しては何等決定に
到せしなかつた。
【倫敦廿八日UPP】
イ首相は下院に於て勞
働
「フデバ」スト廿八日」
一位は北米、

伯國 本年上半期の輸出

本年七月間の伯國對外輸出は二百四十七萬二千一百八十ポントに達してゐるが、對米輸出は八十二萬七千三百六十八ポントあり、したがつて北米は總輸出の二三・四%を占めてゐるわけ、伯國の最上顧客である。第二位は日本の顧客で、輸出額の六%、総輸出一億二千五百五十

伯國からの購入額五十一萬五千三百三十二ポント、即ち二一・三%を占めてゐる。第三位は英國で、二十二萬六千六百卅三ポントで、づつと上つて九%、次で佛國の一億四千八百五十二ポントの六%、総輸出一億二千五百五十

來月十日から

條約検討

皇后宮女官長典侍竹屋志計子
女史は病氣の爲辭任した
竹屋女官長は昭和二年女官

長心得、同三年十一月女官
良に任命されたものである
余と外相は佛政府の招待に
應じ喜んで巴里を訪問した
が佛政府及び佛國民から表
示された熱烈なる歡迎は感

南阿國防相

ム首相と會見
次い巴里和蘭
南阿駿邦國
昨日當市着
宮でムソリニ首相と
午後更に知名の士と
つけ、明日パリに向

歸京、近く叙勳の發
給だが、今回は

南阿國と
ム首相と

本國は極東問題よりも一
以上の赤字が八年も償い
るので此の問題になや
れてる

光局豫算
防相
會見
羅目

開たく戦士渡邊氏以下二
十名は大連航路北龍丸で

馬法皇の病氣
元直し小康
危險狀態去る

永野大將 長谷川中將 錦
守府長官以下關係者前に滯
在中だつた滿洲國經濟使節
團一行が臨席した

驅逐艦進水

敵の投降兵をもつて組織した
東京維新隊は徳安攻略戦に参
加拔群の功績をあげたのでこ
んど漢口において

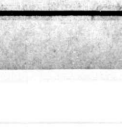
日本式軍隊訓練を施すこと
浴を行つた

左記の通り會員皆
回懇談會を開催い

何卒娘さん方多數
下さいます様御案
記
一、日時 十二月
午後二

様と娘さん達との第二
たしたいと存じます

内申上ます
お誘ひあはせて御出席
四日(日曜日)
時より四時半まで



マナバナ・パラ・ダ・コスタ・マツシャード

ドットール・ラビエーノ・ダ・コスタ・マツシャード

代理人

マナバナ
バウリス
アラサツバ
オウリニョ
サントアナ
スチオ

古川祐志
大久保伊
東利徳
國崎重
前田重
鈴木旅
館

見よサンパウロ州最大のイモウエル（不動産）
十五萬アルケールのパラナバネーマ植民地の

分譲開始を

其處には無限の肥沃なる健康地が棉作、米作、カフエ養蠶、牧畜等
何れの希望者をも双手を伸べて待つて居るでは無いが
然も破格的アレンダメント以下の値段にてみ易き條件の下に
行かう全家族の血を絞りに地主をのみ肥やす不合理極まる腰掛け農
アレンダードールを止めて一家の幸福を與え呉れる獨立地主として立
ち、所謂ブラジル市民權獲得の下準備の爲めに

一、値段 五百軒（二アルケール）

一、條件 五年賦拂（毎年百軒宛無利子）

一、望みに依つて百軒の入金と同時に本登記して地權を與ふ

詳細は

相馬事務部

土地部

ESCRITORIO SOOMA LTD.
Rua Felipe da Oliveira, 21
Caixa Postal, 4481 Telephone 2-7609
SÃO PAULO

ソウマ・ソウミロ・ソウミロ・ソウミロ
中定選今只は店理代の他の其ヤジ

モデアナ、アララクワラ地方に代理人を募集す
聖市フエリツベ・デ・オリベイラ廿一
郵函四四一八 電話二一七六〇九

右氏殿
白口記載セサルコト
ハ残シ置クコト
日
總領事館 邦國一六七
分館 同、センパウル市
一、アプレット驛
事館 サント六六六
事館 同△
帝國領事館 パナール驛
三、オ・ア・マニエロ市

